



明科いいまち通信

編集 発行 明科いいまちつくろうかい！！

安曇野市明科中川手 6824 番地 1

明科支所：62-3001、明科公民館：62-4605

No.37

平成28年9月15日発行

今月の明科の事業所・団体紹介

今回は

安曇野あかしの農産物加工交流ひろば
Ebeya(えべや)

です

 組合長
宮下 典子

平成28年8月7日、「旧あかしの夢いちば」が新しく「安曇野あかしの農村加工交流ひろば Ebeya (えべや)」として産声を上げました。

「Ebeya (えべや)」の前身は、平成元年から旧明科公民館の敷地内でみそ加工中心の活動をしてきた明科農産物加工所で、当時からここで、利用者が自ら作る味噌は「最高!」と親しまれてきましたが、「みそ以外にも地域の農産物を大いに活用して加工と販売につなげていきたい」また、加工所から安心安全な食べ物の提供や体験学習を通じ、「食」の大切さを発信できたらとの願いから平成21年、新加工施設設立に向けた検討委員会が立ち上がりました。

その後、この施設の完成に至るまでは、試行錯誤の連続で長い道のりでしたが、ようやく出発することができました。

地域の皆さんや市、またご支援、ご協力をいただいた大勢の皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

【えべや】の活動は、四つの部門に分かれています。

- 味噌加工部門：地元産大豆、米を使用しての味噌作り、受託販売（ご家庭で熟成する）、体験加工（こんにゃく、豆腐）、乾燥野菜作り
- 惣菜、弁当部門：おやき、五平餅、おこわなどを製造してファーマーズにて販売。注文も受け付けております。季節のお弁当の予約販売（弁当は5日前までの注文をお願いします）地元産農産物が大活躍です。
- 餅部門：販売はファーマーズにて行います。注文を受け付けております。もち米はおいしい白毛餅米使用です。
- 交流体験部門：飲み物コーナー（コーヒー、紅茶、ハーブティー有料です）・交流スペースあり・伝統料理講習、加工講座・・・など等です。

※ 施設の中の見学を希望の方は連絡をください。食べていただいて、また体験をしていただいて感想を寄せてください。皆様の声を励みに、「食と笑顔でつながるえべや」を合言葉に組合員一同頑張っていきます。何卒よろしく願い申し上げます。



お問い合わせ

TEL 0263-88-6275 FAX 0263-88-6275

E-Mail: ebeya@azumino-ebeya.com



第11回明科地域運動会のお知らせ

期日：10月16日（日）雨天中止
時間：午前8：30 開会式
場所：龍門淵運動公園
(雨天中止の場合は各地区役員から連絡があります)

大勢の皆様
の参加をお
待ちしてい
ます！



明科たからばこ

水郷の町「明科」は、水制から

一級河川犀川、高瀬川、穂高川をはじめ、その他数多くの河川や水路が集まる三川合流の地明科！まさに信州のデルタ地帯！この犀川は、長野で佐久方面から流れ下る千曲川と合流し、それが新潟県境で信濃川と名を変えて、日本海へと流れ込む日本一の大河川に、その中心部が、ここ明科です。

♪ 槍で別れた梓と高瀬 巡り合うのが 押野崎 ♪
・・・安曇節の一節
堤防ができる前は、河川の氾濫が相次ぎ、たびたび洪水で田畑を潰すことが多く、川のこつちとあつちでの紛争が絶えませんでした。

特に三川合流ともなればその頻度は相当なものでした。塔の原わさび畑や対面のD農場及び現広域のゴミ焼却場付近も何回かその影響を受け、たびたび境界論争が起きました。現在では存在しませんが、昭



第12回明科地域文化祭 展示作品・出演者募集



明科公民館では11月3日（木）～6日（日）に開催される第12回明科地域文化祭の展示作品、芸能発表会・お楽しみサロンの出演者を募集します。

申し込み締め切り9月30日（金）

☆作品展 <11月3日（木）～11月6日（日）>

搬入：11月2日（火）午前9：00～
片付け：11月6日（日）午後3：00～
ジャンル：絵画、水墨画、書道、写真、彫刻、彫塑、
工芸 など

☆お楽しみサロン <11月5日（土）10：00～15：00>

ステージ発表です。発表時間などご相談ください。

☆芸能発表会 <11月6日（日）10：00～15：00>

お申し込み、お問い合わせ先
明科公民館 ☎62-4605
各申込用紙は明科公民館窓口に
設置してあります。



和30年代まではD農場の西側の万水川の中に東筑摩郡（明科）と南安曇郡（穂高）の大きな御影石の境界杭が建てられていました。
また江戸時代の頃には、光と川西の重柳、踏入地区とは川の氾濫により境界が右左して争いが絶えなかったということでした。天領の光地区と松本藩の重柳地区はたびたび裁判に持ち込まれますが、財力に乏しい安曇地区は敗訴していたという事です。今も犀川西の地籍に光堰が通って往時を忍ぶことができます。
過去に塩川原は北安曇郡で、潮は東筑摩郡でしたので、潮は東筑摩郡でしたので仲があまりよくなく、互いに争い合って両岸から届きもしない石を投げ合っていたというエピソードもあります。堤防や上流にダムがないときの犀川や高瀬川はしょっちゅう氾濫し、田畑を破壊し、水の

流れも左右動き、耕作の邪魔や境界争いの火種をつくっていたのです。

現在は犀川も高瀬川も上流に何基もの大型ダムが建設されて水量がコントロールされていますし、堤防工事が施され水害に遭うことも一部を除き少なくなっています。
現在明科地籍の優良農業地帯で圃場整備がなされているところは、すべてこの治水事業により、なり得たものであり住宅団地や工場団地もそのたまものと言えます。
梅雨期や秋雨期にあたる時期は特に河川の水量が増して危険度が大きいわけですが、施された治水事業により安全が守られているのが現状です。
治山、利水のためのダムや堤防は川の町明科にとって大きな福をもたらしてくれた宝物ではないでしょうか。
あらためて考えてみましょう。
山、治まらずして川治まらず川治まらずして町（里）ならず郷土史塾『出水庵』
主宰 永峰（えいほう）

「いいまちサロン 三周年記念コンサート」満員御礼

『いいまちサロン 三周年記念コンサート』が8月30日に開かれました。童謡からイタリア歌曲、オペラの曲など、柳沢章子さんの美しいソプラノの歌声と、福嶋るみさんの温かなピアノ伴奏に皆、うっとり聞き惚れてしまいました。また、『静かな湖畔』『カエルの合唱』の輪唱や『牧場の朝』などのなじみの曲を一緒に歌いました。



折しも台風10号の影響で大雨が降り心配しましたが、足元の悪い中にもかかわらず明科だけでなく市内各所、また、市外からも120人以上の皆様が集まっていたいただき、大盛況でした。

羽根田卓也オリンピックメダル獲得記念・カヌースラローム大会開催！

日時：9月25日（日）9：00～ 場所：龍門淵公園 前川

8月にリオデジャネイロオリンピックの舞台で日本人どころかアジア人初のカヌースラローム競技初のメダル獲得という歴史的快挙を達成した羽根田選手を招いて同氏の名前を冠した大会が開かれることになりました。当日は羽根田選手のデモンストレーションも行われる予定です。五輪メダリストの勇姿を目の前で見ることができるまたとないチャンスです。この機会にカヌー競技に触れてみてください。大きな声援でお迎えしましょう！





知っ得♪あかしな



時候のあいさつで「秋風が心地よい季節となりました」と書き始める時期になってはきましたが、相変わらず暑い日々が続いております。夏が過ぎればと毎年毎年言い聞かせて日々を過ごしていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。この暑さで体調など崩されてはいませんか。健康に長生きをして、敬老会に呼んでもらえるように頑張りましょう！お久しぶりの今回は「敬老の日」のお話です。明日の世間話に使っていただけますと幸いです。

「敬老の日」は国民の祝日で9月の第3月曜日となっていますが、以前は9月15日が敬老の日とされてきました。その始まりは1947年に老人を大切にし、年寄りの知恵を借りて村作りをしようとの趣旨で兵庫県多可郡野間谷村(現在の多可町)の門脇政夫村長が提唱し、敬老会を行った「としよりの日」だと言われています。その後兵庫県全体、そして全国へとその日に敬老会を行う流れが広がって行き、1966年に国民の祝日として日本独自の祝日「敬老の日」が制定されました。2003年に祝日法の改正で敬老の日が9月15日ではなくなりましたが、老人福祉法により同日を「老人の日」と名前を変えて残っています。明科でも最近各所で敬老会が開かれていましたが、老人の福祉について今一度考えてみませんか？



また、9月15日は長寿にちなんだ記念日が他にもあります。

○ひじきの日

昔からひじきを食えると長生きすると言われていた事にちなんで。

○大阪寿司の日

生魚を使わない押し寿司などの大阪寿司はお年寄りにも安全・安心である事にちなんで。

○シルバーシート記念日

1973年のこの日に東京の中央線で老人・身体障害者用優先座席「シルバーシート」が設置されました。今は妊婦さんも加え優先席と呼ばれていますね。

毎月第3日曜日は



家庭の日 です

～家族と一緒に過ごしましょう～

家庭の日には、優待制度が利用できる店舗・施設等があります。

詳しくは「長野県青少年育成県民会議」ホームページ <http://himawari-nagano.jp/>まで。

9月 いいまちサロンのお知らせ
 演 題 家庭の備えと地域の連携
 日 時 9月27日(火) 午前10時～正午
 場 所 明科公民館 講堂
 講 師 安曇野市危機管理課
 熊井勝志さん 高木稔さん
 参加費 200円

編集後記

・食欲の秋となり、肥満が改善できません。妻も太り始め、お互いの体形をのしりあいながら、とんかつを食べています。(や)

・最近各地で日本酒の飲み歩きイベントが開催されていることを知りました。先日は大町、今度は諏訪等々：楽しい秋になりそうです。(う)

・義母の90歳の誕生日のお祝いをしました。息子、孫娘、ひ孫に囲まれて幸せそうでした。90歳を迎えてさらに元氣パワーアップ！健康寿命、あやかりたいけれど・・・不健康な生活を改善することが先決です。(け)

・雨がほとんど降らずに猛暑が続いた夏が終わり、涼しくなったと思ったら今度は台風で大雨洪水警報の嵐。星空を眺めながら警報解除を待つのは何とも言えない気分ですが災害が起こらないのが何より。この季節は、晩酌も少々控えるにしてスマホとニラメツコです。(た)

